

「サステナブル・ラベル認証講座」

～ SDGs と持続可能な調達、 認証をどう選択するか～水産編

持続可能な調達と、サプライチェーンにおける環境社会的配慮がますます必要となる現在、その解決手段の一つとして認証の活用が挙げられ、エシカル消費の手段としてもサステナブル・ラベル（認証ラベル）が注目され始めています。

日本サステナブル・ラベル協会ではそれぞれの認証の特長や視点を掘り下げ、理解を深めることで、持続可能な資源利用と認証を活用したビジネスのあり方を考える連続講座を始めました。

前回の導入編に続き、今回は水産編です。前回の振り返りと責任ある水産調達と認証についての講演、パネルディスカッションでは、「水産認証の現状と今後の展望」として企業事例などを踏まえながら、水産業界における認証をどう選択するか考察します。

■開催日時：5月22日（金）14:00～16:45（ログイン可能開始時間 13:55～）

■開催場所：ウェビナー（Zoomを使用）

※参加用のURLは5月21日夕方ごろお送りします

■主催：一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会（JSL）

■共催：公益財団法人世界自然保護基金ジャパン（WWF ジャパン）

株式会社シーフードレガシー

■定員：80名（先着順）

■申込〆切：5月21日（木）正午（12:00）まで

■参加費：JSL会員 無料

一般（JSL会員以外） 5,000円（税込）

一般（JSL会員以外）後日動画視聴（期間限定/Q&A・資料提供なし） 5,000円（税込）

※後日視聴の方には終了後1週間程度で視聴用URLをお送りします

■対象者：一般・ビジネス向け

■申込方法：専用フォームよりお申込み下さい。 <http://ptix.at/fjYq3R>



内容

1. 開会あいさつ
2. イントロダクション：「導入編の振り返り」 山口 真奈美（一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会 代表理事）
3. 講演：「責任ある水産調達と認証」
三沢 行弘（WWF ジャパン シーフード・マーケット・マネージャー兼プラスチック政策マネージャー）
4. パネルディスカッション：「水産認証の現状と今後の展望」
三沢 行弘（WWF ジャパン）、松永 賢治（明豊漁業（株）代表取締役社長）、
喜納 厚介（パナソニック（株）ブランドコミュニケーション本部CSR・社会文化部 事業推進課 課長）、
松本 金蔵（イオンリテール（株）水産商品部長）
ファシリテーター：山内 愛子（（株）シーフードレガシー 上席主任）
5. Q&A セッション（登壇者全員）
6. 閉会あいさつ

※一部事前に録画した動画を流す可能性があります。ご了承ください。

登壇者プロフィール



三沢 行弘 (みさわ ゆきひろ)

公益財団法人世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン)

シーフード・マーケット・マネージャー 兼 プラスチック政策マネージャー

企業等で国内外の事業の企画・推進に携わった後に、WWF ジャパンに入局。人類が自然と調和して生きられる未来を築くことを目指し、国内外で海洋保全につながる活動を行う。水産物取扱企業の持続可能な調達方針の導入やトレーサビリティの改善支援等漁獲から食卓までサステナブルな水産物サプライチェーンの構築を推進している。



喜納 厚介 (きのう こうすけ)

パナソニック株式会社

ブランドコミュニケーション本部 CSR・社会文化部事業推進課 課長

パナソニックに入社後、業務用機器の営業、パナソニックセンター東京等の施設/展示会/施設の企画等を担当。2016年4月より現職。2017年9月より、社員食堂へのサステナブル・シーフードの導入を推進。



松永 賢治 (まつなが けんじ)

明豊漁業株式会社 代表取締役社長

1996年玉川大学卒業後現在の親会社であり静岡県焼津市の(株)南食品に入社。海外事業部・営業部を経て、2009年(株)明豊の前身である明興水産株式会社に転籍。

2010年代表取締役に就任。

2011年10月明豊漁業(株)発足と同時に代表に就任し、現在に至る



松本 金蔵 (まつもと きんぞう)

イオンリテール株式会社 水産商品部長

1989年入社 イオンでの経歴は、ほぼ水産一筋

2008年より現職

サステナブルシーフードの導入から、拡大まで水産物に関する指揮を担う

お客さまに確実に伝えたい思いから「フィッシュバトン」という 売場をつくりあげる



山内 愛子 Ph.D. (やまうち あいこ)

株式会社シーフードレガシー 上席主任

日本の沿岸漁業における資源管理型漁業や共同経営事例などを研究した後、WWF ジャパン自然保護室に水産オフィサーとして入局。WWF ジャパンによるチリ、インドネシア、中国での現地オフィスとの海洋保全連携プロジェクトも担当したのち、2019年にシーフードレガシーに入社。漁業科学部、企画営業部の戦略策定と実施を担当。



山口真奈美 (やまぐち まなみ)

一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会 代表理事

地球環境保全と国際認証の研究の傍ら、環境教育やCSRに関する活動に従事。研究所勤務などを経て2003年FEM設立。2006年より認証機関Control Union日本法人立上げ及び代表も務めた。2017年日本サステナブル・ラベル協会設立。エシカル&サステナブルな社会への変革を目指し、日本エシカル推進協議会副会長等、様々な活動も兼任。



JAPAN
SUSTAINABLE LABELS
ASSOCIATION